

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	37152
事業名	避難所開設・運営能力向上費					
評価担当課	所 属	危)危機管理部 危機管理課			電話番号	011-211-3062
施策名	防災への意識が向上し、誰もが冬季の災害も想定した備えを行って					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費		
	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他					

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	円滑な避難所運営に必要となる能力向上を目的に、避難所運営に携わる市職員・地域住民・教職員を対象とした避難所運営研修を平成25年度より実施している。AP2019では、研修の実施回数を段階的に増加させ、令和4年度は年60回を実施した。 全国的な自然災害の頻発に伴い、避難所生活に対する市民の関心は高まっており、より円滑に避難所運営を行えるよう職員の能力向上及び地域住民への啓発を図る必要がある。
	事業内容(何を実施し)	①避難所運営研修:区職員、地域住民、教職員や施設管理者を対象に避難所運営研修を全地域(指定避難所(基幹))にて実施する。 令和5年度は、91会場にて避難所運営研修等を実施した。 ②避難所運営訓練:各区の防災担当職員等を対象に厳冬期を踏まえた避難所運営訓練を実施する。 令和5年度は、能登半島地震の発生に伴い中止とした。 ③土砂災害・全国防災訓練:土砂災害警戒区域内の住民等を対象に避難所開設・運営等の訓練を実施する。 令和5年度は、降雨体験装置、流水体験装置を用いた体験型訓練のほか、避難所開設訓練、土砂災害に関する講演会等を実施した。
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	避難所運営についての理解度を向上させたい。
	他都市の状況	本市の一部の町内会では、地域特性に応じて、自らが企画・立案した避難所に関する図上又は実働を伴った研修や訓練などを実施している。 北海道危機対策局では、例年避難所に関する訓練等を実施している。
	市民参加の実施	☐ 企画 ☒ 実施 ☐ 評価 ☐ 対象外

令和4年度決算額	9,296 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	3 人工
令和5年度予算額	14,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	3 人工
令和5年度決算額	9,094 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	3 人工
令和6年度予算額	10,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	3 人工

指標	アウトプット活動指標1	-				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		-	-	-	-	-	-
	↓						
	アウトカム成果指標1	研修受講者の避難所運営についての理解度				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		-	80%	95%	80%	80%	80%
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	計画的に研修を実施する。 毎年、前年の研修のアンケート結果などを踏まえ、理解度の向上を目指した研修内容の見直しを行っていることから、活動指標は設定しない。					
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方						

今年度の見直し内容	なし
来年度以降の方向性	計画的に研修等を実施する。